

30日、東京で100回記念勉強会

トラベルヘルパー協会「超高齢者時代の旅を支える最新科学技術」

2005年に介護旅行の促進を目指して設立されたNPO法人日本トラベルヘルパー(外出支援専門員)協会が、100回目の勉強会「超高齢者時代の旅を支える最新科学技術」を、30日午後1時から東京都板橋区の健康長寿医療センターで開く。

杉江正光同センター医師と脇坂真吏農家のこせがれネットワーク代表理事が「医療ノウハウを用いて楽しい高齢社会を一緒に作りませんか」を発表。

吉間厚子トラベルヘルパーセンター東伊豆代表らが「トラベルヘルパーと満喫！温泉入浴」を講演するほか、企業による最新技術のプレゼンテーションを実施。ワールドカフェ形式でのグループディスカッションも行う。

定員80人。参加費は資料代500円。完全予約制のため事前申し込みが必要。問い合わせは☎03(6415)6688(田中氏・堀場氏)。